

「積分」と「建築」関連年表 ① - 古代ギリシア

哲学、数学、天文学

建築

西暦

B.C. 600

・ピタゴラス - ~~無限~~ (Pythagoras) (B.C. 610 - 546)

・ヒポクラテス - 同心円宇宙モデル (B.C. 580 - 500)

B.C. 500

・エレア派のゼノン - ^{運動の}パラドクス (B.C. 490 - 430) (Zeno of Elea) (B.C. 470 - 399)

・ペリクリス神廟 (B.C. 447 - 432)

B.C. 400

・アリストテレス - ^{円運動の}宇宙モデル (B.C. 384 - 322)

・ミレトス (B.C. 5c)

・エピタキオスの劇場 (B.C. 4c)

・701工舎 (B.C. 350頃)

B.C. 300

・アルキメデース - 積分の発見 (B.C. 287 - 212) 3.14 取捨法

B.C. 200

B.C. 100

0

・コロッセウム (72 - 80)

100

・701工舎 - 天動説, 周年円モデル (83 - 168)

・パンテオン (118 - 128)

200

哲学・数学・天文学

建築 ~ 橋田の辞書

1400

ニコラウス・ワザラス
(1401-1444) ~ 「学識の無知」
1440.

1500

コペルニクス ~ 太陽中心モデル
(1473-1543)

ガリレオ ~ 振り子の等時性/地球儀
(1564-1642) (フィレンツェ)

ケプラー ~ 楕円軌道, 3法則 (1609)
(1571-1630)

1600

デカルト ~ 解析幾何学, 法線
(1596-1650) (フェルミー)

ホイヘンス ~ 円錐の外の振り子
(1629-1695) 曲線

ニュートン ~ 万有引力, 微積分
(1642-1727)

1700

ライプニッツ ~ 微積分, 元付
(1646-1716)

カピットリ (カピットリ) (1536-47, ミラノ) \rightarrow $\frac{1}{2}A$

サント・ピエロ教会 (1553, フィレンツェ)

サント・ピエロ・アッレ・カッピ (1638, フロレンス) \rightarrow 天井

サント・ピエロ (1564-1667, ミラノ) \rightarrow $\frac{1}{2}A$, $\frac{1}{2}A$

サント・ピエロ・アッレ・カッピ (1670, ミラノ) \rightarrow $\frac{1}{2}A$

セント・ジョルジュ大聖堂 (1675-1710, C.L.)

ウィーン王立図書館 (1723, ヨハン・バプティスト・ファン・エーレンブルグ)

ラファエロの中心構図